

小 おのまち

# 議会だより

175号

令和5年  
8月24日発行



定例会6月会議

5 ページ 町政を問う！6人が一般質問

14 ページ 小野町中学生議会

12 13 ページ 議会活動トピックス

15 ページ 議会活動日誌

中学生議会議員の皆さん

# 定例会6月会議

6月14日～19日



▲本会議の様子(町長提案理由の説明)

令和5年小野町議会定例会6月会議は、6月14日から19日まで6日間の日程で開かれました。

会議では、令和5年度一般会計補正予算、条例の一部改正など15件の町長提出議案と、議員提出議案4件が提出され、すべて原案のとおり可決したほか、予算の繰越明許繰越しの報告がありました。

また、6名の議員が一般質問を行い、町政各般にわたり町長の考え方をいただきました。

## 3089万4千円追加する補正予算を可決

一般会計の歳入歳出それぞれ3089万4千円増額し、総額60億2015万3千円とするものです。

### 【主な補正内容】

#### ◆歳入

項目	補正額
新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金	1030万円
社会資本整備総合交付金	634万円
学校保健特別対策事業費補助金 (小学校費・中学校費)	56万円
福島県地域公共交通活性化事業補助金	82万円
ふくしま森林再生事業県補助金	84万円
公立学校子どもの安心・安全対策 支援事業補助金	35万円
繰入金	700万円
基盤整備事業に伴う物件移転補償金	165万円
ふるさとゆかりの偉人まんが事業助成金	300万円

#### ◆歳出

項目	補正額
基盤整備事業に伴う光ファイバ 張替工事負担金	165万円
子育て世帯物価高騰支援給付金事業	905万円
畜産農家支援飼料高騰対策特別給付金事業	547万円
水稻農家支援肥料高騰対策特別給付金事業	400万円
百目木・堀切線整備事業工事請負費	26万円
北ノ内・宮ノ前線整備事業工事請負費	180万円
スクールバス車内置き去り防止装置購入費	73万円
小中学校備品購入費	64万円
ふるさとゆかりの偉人まんが事業	546万円

※1万円未満切り捨て

条例3件が一部改正されました。主な内容は次のとおりです。

### ◆小野町税条例を一部改正

1 令和6年度から森林環境税を国税として一人年額千円を町が賦課徴収することに伴う所要の改正を行うもの。

2 給与所得者の扶養親族等申告書の記載事項の簡素化を図るため、所要の改正を行うもの。

3 一定の条件を満たす電動キックボードが

「特定小型電動機付自転車」と定義され、令和6年度課税分から、一千円を賦課することに伴う所要の改正を行うもの。

### ◆小野町国民健康保険税条例等を一部改正

地方税法の一部改正に伴い、小野町国民健康保険税条例等における所定の文言及び条文の整理に伴う所要の改正を行うもの。

### 条例の一部改正

## ◆小野町重度心身障害者医療費の給付に

### 関する条例を一部改正

重度心身障害の方方が医療機関を受診した際、これまで自己負担額を一旦支払う必要がありました(後日申請により償還されます)が、受給者の手続負担軽減のため、今回の改正で窓口での支払いを原則不要としました。8月1日以降の受診が対象です。

※改正された内容の詳細につきましては、小野町議会ホームページに8月下旬掲載予定の会議録をご覧ください。

### 契約締結

購入の予定価格が700万円以上の契約案件については次の1件となります。

## ◆小野町立小中学校校務用パソコン購入

### 契約の締結

契約先 富士テレコム株式会社 郡山支店  
契約額 12,075,800円



## 人事案件

任期満了に伴う農業委員の任命について、議会の同意を求められ、全員賛成で同意しました。

○農業委員【任期令和5年7月20日から3年間】

先崎 善次(せんざき よしつぐ)	大八 雁股田
矢吹 高徳(やぶき たかのり)	洋市(はにゅつ ようじつ)
横田 清一(よこた せいいち)	飯豊上
今泉 隆男(いまいすみ たかお)	飯豊中
宗像 智(むなかた さとし)	小野山神
佐藤 秀洋(さとう しゅうよう)	浮金
國府田 孝(くふだ たかし)	夏井
吉田 誠(よしだ まこと)	上羽出庭
渡邊 佳子(わたなべ よしこ)	塩庭(区)
	中通

### 報告事項

予算の繰越明許費繰越について、町長から報告がありました。

○令和4年度小野町一般会計予算繰越明許費繰越の報告について

### 議員提出議案

4件の議員提出議案を可決しました。

### 議員派遣について

小野町議会会議規則第127条第1項により、議案の審査又は町の事務調査などのため議員を県内外に派遣することについて提案したものです。

【議案提出者:会田 明生 議員】

### ◆意見書の提出

○地方財政の充実・強化を求める意見書

【議案提出者:先崎 勝馬 議員】

【意見書提出先:内閣總理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、デジタル大臣、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣(少子化対策・男女共同参画担当)衆議院議長、参議院議長】

### ◆条例の制定

地方自治法の一部改正に伴い、小野町議会議員と小野町との間に、同法92条の2に規定する請負の状況を公表することにより、請負の状況の透明性を確保し、議会運営の公正及び事務の執行の適正を図るため議案を提出いたものです。

【議案提出者:宗像 芳男 議員】

### ◆特別委員会の設置

地方自治法第109条及び小野町議会委員会条例第5条の規定により、新庁舎建設等検討特別委員会の設置を提案したものです。

【議案提出者:吉田 康市 議員】

# 5月第1回会議開催

5月12日に令和5年小野町議会5月第1回会議を開催し、次の議案を可決しました。

## ◆補正予算

令和5年度小野町一般会計予算において、新型コロナウイルス感染症対応に係る各種事業等の費用1億3325万9千円を増額するものです。

### 【主な補正内容】

#### 一般会計

※1万円未満切り捨て

#### ◆歳入

項目	補正額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6257万円
新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金	2981万円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	2625万円
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金	654万円
子育て世帯生活支援特別給付金給付事務費補助金	5万円
基金繰入金	800万円

#### ◆歳出

項目	補正額
電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金事業	2865万円
医療・介護・保育施設等物価高騰重点支援給付金事業	875万円
子育て世帯生活支援特別給付金事業	660万円
新型コロナウイルスワクチン接種対策事業	5707万円
事業所緊急支援給付金事業	919万円
小野町応援商品券支給事業	2298万円

## 審議した議案と各議員の



- 賛成が「○」、反対は「×」と表示します。
- 田村弘文議長は採決に加わりません。

会議名	提出区分	議案名	可否	會田百合子	中野孝一	緑川久子	先崎勝馬	会田明生	吉田康市	宗像芳男	水野正廣	久野峻	竹川里志
定例会6月会議	町長	令和5年度小野町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町国民健康保険税条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町重度心身障害者医療費の給付に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町立小中学校校務用パソコン購入契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議員	議員派遣について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		地方財政の充実・強化を求める意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		小野町議会議員の請負の状況の公表に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		新庁舎建設等検討特別委員会の設置について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※提出区分欄の「町長」は町長提出議案、「議員」は議員提出議案を示します。

※紙面の関係上、予算関係議案は集約して掲載しています。個々の議案名は小野町議会のホームページに掲載します「会議録」をご覧ください。

# 6人の議員が一般質問

# 町政を問う

※紙面の関係上、「◆」の質問と答弁の内容のみ要約して掲載しています。  
掲載されていない質問項目の内容等は、小野町議会のホームページに掲載します。  
「会議録」をご覧ください。(8月下旬掲載予定)

緑川 久子 議員 ..... 8ページ

- 1 新庁舎建設の課題と今後の進め方について
  - ・町民の意見・要望の把握と反映のあり方について
  - ・情報の提供と共有について
  - ◆ 建設費と財源について
- 2 「発酵の学校」小野町開催について
  - ◆ 産業の6次化と発酵のまちづくり  
(味噌・日本酒・乳製品)の取り組みについて

会田 明生 議員 ..... 9ページ

- 1 定住施策について
  - ・住宅取得支援事業の年齢要件の見直しについて
  - ◆ 高齢者等の移動手段の確保について
- 2 交流事業について
  - ・吉間田滝根線のイベントについて
  - ・歴史に学ぶまちづくりについて
- 3 産業振興について
  - ・農産物加工施設等の整備支援について
  - ◆ 働きやすい環境づくりについて

竹川 里志 議員 ..... 10ページ

- 1 インボイス制度について
  - ・インボイス制度導入の影響について
  - ・インボイス制度の発信・周知について
- 2 小野町都市計画マスターplanについて
  - ・策定に向けた取り組みについて
  - ◆ 町民に見える都市計画プランについて
- 3 一般行政について
  - ◆ ESGの取り組みについて

水野 正廣 議員 ..... 11ページ

- 1 一般行政について
  - ◆ 街中商店街等の活性化施策について
  - ・害獣駆除対策について
  - ・公共施設の整備について
- 2 観光行政について
  - ・東堂山県立自然公園について
  - ・町内施設等の案内看板について
  - ◆ 小町温泉の利活用について

會田 百合子 議員 ..... 12ページ

- 1 おのまち文化財ウォークについて
  - ◆ 参加者の募集について
- 2 非常持ち出し袋と非常食について
  - ◆ 新たな世帯への配布等について
  - ・非常食の備蓄とローリングストック法の周知について

中野 孝一 議員 ..... 13ページ

- 1 農業振興対策について
  - ◆ 農業振興対策の取り組みについて
  - ・多様な担い手の育成・確保について
- 2 交通施設の整備について
  - ◆ 交通施設の整備について
- 3 小野町公共施設等総合管理計画について
  - ・公共施設の維持・管理について





## 新庁舎建設に係る建設費と財源について

**答**

**財源は基金や補助金、  
国の財政措置がある起債を優先に**

**町長** 全体事業費については、庁舎の建設費と現庁舎の解体費を含めて概算で28億3,400万円を見込んでおります。今後、詳細な事業費

**問** 新庁舎建設に関して財源確保が最も重要な課題です。

財政的に町民の負担を軽くするために、経済的に配慮した準備と計画が求められます。現時点での全体事業費の内訳と財源計画について伺います。

財政的に町民の負担を軽くするために、経済的に配慮した準備と計画が求められます。現時点での全体事業費の内訳と財源計画について伺います。

財政的に町民の負担を軽くするために、経済的に配慮した準備と計画が求められます。現時点での全体事業費の内訳と財源計画について伺います。



**緑川 久子 議員**

**答**



## 産業の6次化と発酵のまちづくりの取り組みの進め方について

**各作業部会の組織体制の構築と加工施設の整備に向けて取り組んでいく**

**町長** 生産・加工・販売を視野に入れた6次化の取り組みについてですが、産業の6次化を進めるためには、継続して取り組む生産・加工者の組織体制に合った製造・加工・販

**問** 6次化を目指した発酵食品・特産品の商品化実現に向けて、地域に根差した町民が主体となる生産・加工・販売という経営を視野に入れた6次化の取り組みを、今後どのように進めていくのか、町の見解を伺います。

売施設が必要であると認識しております。こととしてあります。まずは本事業を進めるために重要な担い手として、小野町産業6次化・発酵のまちづくり推進協議会における各作業部会員の皆様との意見交換を重ねながら、既存施設の利活用も含め検討を行って参ります。

**町長** 生産・加工・販売を視野に入れた6次化の取り組みについてですが、産業の6次化を進めるためには、継続して取り組む生産・加工者の組織体制に合った製造・加工・販

組織体制の構築に向





会田 明生 議員



## 多様な移動手段を選択できる 仕組みが必要では



## 自ら移動手段を持たない方が 外出しやすい環境づくりを検討する

町長

現在町では地域に  
とつて望ましい地

町長

歩くことは単に移動手段としてだけではなく、生活習慣病予防のほか、心の健康や寝たきり予防などに効果的であるとともに、地域住民との交流機会が増え、コミュニティの醸成が図

町長

職場環境状況の把握であります。

職場環境づくりはそれぞれの事業所が労働安全衛生法などに基づき、講すべき努力義務であることから、町内事業所の個別具体的な職場環境の実

町長

町内の事業所等と様々な課題や取り組みについて意見交換を行いながら、可能な範囲で実態の把握に努めて参りたいと考えております。

町では、70歳以上の方等を対象に、タクシー利用時に一定の負担額で乗車できる「小野町タクシー利用料金助成制度」(おの町えがおタクシー)を実施しています。

タクシー料金助成事業は利用者様から大変好評と伺っておりますが、自ら移動手段を持たない方々へ外出機会を確保するためには、様々な移動支援が必要と考えますが、いかがでしょうか。

町長

地域にとつて望ましい地

町長

職場環境状況の把握であります。

町長

町内の事業所等と様々な課題や取り組みについて意見交換を行いながら、可能な範囲で実態の把握に努めて参りたいと考えております。

地域旅客運送サービスの姿を明らかにする地域公共交通計画を策定しているところですが、地域の特性や移動距離など実情に応じた町民の移動ニーズを捉え、先進事例も参考にしながら、自ら移動手段を持たない方々が外出しやすい環境づくりに向けて、様々な手法を検討して参ります。

甲質問

健康維持の観点から、歩きやすい環境整備も重要な思

いいますが、いかがで

ります。

適切な空調や照明、使いやすい椅子や机、更衣室の有無、喫煙所の有無、男女別のトイレの有無、フレックスタイムの導入の有無等、産休や育休を取得しやすい等々、要件は

れるものと考えてお

ります。

職場環境づくりはそれぞれの事業所が労働安全衛生法などに基づき、講すべき努力義務であることから、町内事業所の個別具

働かやすい環境、職場の環境とは、どのような環境なのでしょうか。

職場が働きやすい環境か否かは、産業振興・定住人口の維持にとっても重要なことであります。

職場が働きやすい環境か否かは、産業振興・定住人口の維持にとても重要なことであります。町内の状況について把握しているのか伺います。

再質問

事業所から情報

働きやすい環境、職場によって対応は様々であろうと思

います。

職場が働きやすい環境か否かは、産業振興・定住人口の維持にとても重要なことであります。町内の状況について把握しているのか伺います。

答

## 個別に具体的な把握はしていない

問

## 町内の事業所の職場環境の把握について

町では、70歳以上の方等を対象に、タクシー利用時に一定の負担額で乗車できる「小野町タクシー利用料金助成制度」(おの町えがおタクシー)を実施しています。

タクシー料金助成事業は利用者様から大変好評と伺っておりますが、自ら移動手段を持たない方々が外出しやすい環境づくりに向けて、様々な手法を検討して参ります。

問

## 個別に具体的な把握はしていない



## 小野町都市計画マスタープランの策定に向けた取組みについて

**答**

「人が輝きみんなでつくるしあわせおのまち」を見据えたまちづくりの指針となる重要な計画

小野町都市計画マ

マスター・プランは、町が創意工夫の下に住民の意見を反映し、まちづくりの将来ビジョンを確立した地区別のあるべき姿を定めるもので、町の都市計画に関する基本的な方針となるものです。

また、このマスター・プランは町の基本構想に合わせ、住民の新しい意見を取り入れることで、具体的な町の未来像を描くものです。

新たな町のマスター・プランは、県が定める都市計画区域マスター・プランや小野町総合計画などの上位計画に即した内容とすることで、町の将来像である「人が輝きみんなでつくるしあわせおのまち」を見据えた

マスター・プランは、町が創意工夫の下に住民の意見を反映し、まちづくりの将来ビジョンを確立した地区別のあるべき姿を定めるもので、町の都市計画に関する基本的な方針となるものです。

新たな町のマスター・プランは、県が定める都市計画区域マスター・プランや小野町総合計画などの上位計画に即した内容とすることで、町の将来像である「人が輝きみんなでつくるしあわせおのまち」を見据えた



**竹川 里志** 議員

マスター・プランの策定についての考え方を伺います。

**町長** 市町村が定める都市計画マスター

プランは、長期的な視点で都市の将来像を確立させ、まちづくりに対する合意形成を促進し、個々の都市計

画を実現するための道筋となるもので、町においては、昨年度より策定作業に着手してい

たった言葉であり、ふるさと納税や企業版ガバナンスの頭文字をとった言葉であり、ふるさと納税など、小

まちづくりの指針となる大変重要な計画であり、説明会やパブリックコメント制度を利用しながら、当町の特性を十分に踏まえ

野町にも町内外の皆さんに関心を持つてもらうためにも、必要な取り組みであると思

います。



## 財源確保に向け、先進事例の情報収集・調査研究を進める

**答**

ESGの取り組みについて

**町長** ESGは自治体が持続可能な発展を目指すためにかかせない視点であると考

野町にも町内外の皆さんに関心を持つてもらうためにも、必要な取り組みであると思

ます。都道府県や政令指定都市の一部では、市場におけるESG投資への関心の高まりを

自らの特性や課題に応じて、ESGに関する取り組みを積極的に行い、その成果を外部に発信すること

に取り組んでいます。

野町としても先進事例の情報収集を行い、安定的な財源確保に向け調査研究を進め参ります。



**水野 正廣 議員**



## 街中商店街等の活性化施策について



### 商工会等と連携・相談・助言にあたる

**町長** 町では商工会と連携した地域経済活性化策として、プレミアム付商品券や応援商品券の発行による町内消費の喚起、事業所支援給付金事業

益々閑散とするのではと懸念されます。今後どのように検討されているのか伺います。

**問** 当町の町中商店街等は、閑散としている現状であり、店舗移転となれば、その影響は少なからず生じ、

益々閑散とするのではと懸念されます。また、商工会では経営の改善・事業の承継についての相談等を受け付けており、町としても、街中にぎわい創出やこれまで商店街が培ってきた地域密着型サービス、住民相互の交流を引き続き商工会や関係機関と連携しながら、事業承継や社会変化に応じた事業転換、業態の見直し等の相談・助言に当つて参ります。

ます。



### 源泉の権利は民間及び行政区であり難しことがある



**町長** 小町温泉は小野小町の生誕伝説に由来し、お湯に浸かれば美人になると言われている名湯であります

**問** 町内数少ない源泉の一つである小町温泉元湯跡より湧き出ている温泉を、小野

小町ゆかりの温泉として利活用できないものか伺います。

や地域活性化につながるような活用策があれば良いとは思いますが、行政として新

たな温泉施設を整備するのは難しいと考えております。



### 小町温泉の利活用はできないか

源泉が所在する敷地や源泉の権利などは、民間及び行政区の所有であり、由緒ある貴重な源泉ですので、観光





## おのまち文化財ウォーク参加者を広く募集してはどうか



### 町のホームページやSNS等の周知方法を工夫する

**問** 小野町では、毎年文化財ウォークが開催されており、町内の史跡を巡り、歴史や文化に触れる機会を作ること、またウォークングにより健康増進を図り、健康づくりを方たちと交流できる良い機会です。

町のPRも兼ね、ぜひ町外の参加者も広く募集してはどうかと思いますが、町長の考え方伺います。

**答** おのまち文化財ウォーク参加者を広く募集してはどうか

町のホームページやSNS等の周知方法を工夫する

の参加者を募って参ります。

**問** 小野町では、毎年文化財ウォークが開催されており、町内の史跡を巡り、歴史や文化に触れる機会を作ること、またウォーク

ングにより健康増進を図り、健康づくりを方たちと交流できる良い機会です。

**町長** 非常用持ち出し袋は、平成26年に東日本大震災復興支援

基金を活用し、各世帯に配布したもので。新しい世帯への配布は行つておりませんが、小野町防災ガイドブックを配布し、それ

ぞの世帯で必要な物を揃えて防災意識の高揚を図つていきたいと考へております。

會田 百合子 議員



## 転入者等の新しい世帯へ非常持出しだけの対応は



### 災害のガイドブックの配布し防災知識の高揚を図つて下さい

**問** 昨今、自然災害が多く発生し、いつ災害が起るかわからぬ状態であり、自然災害に対応するには備え以上のことはできません。

非常持ち出し袋は以前に町から全世帯に配布されました。転入された方や新たな家庭を築いた方など新しい世帯への配布はどのように対応されているのか伺います。

**教育長** 町外の参加者も広く募集するということは、ウォークングの楽しさとともに、小野町には素晴らしい文化財や史跡、自然や歴史が数多くあることを知つていただく機会となります。

観光や交流人口増の視点からも、町のホームページやSNS等、周知方法を工夫して広く町外へも情報発信を行い、多くの参加者を募って参ります。

**問** 昨今、自然災害が多く発生し、いつ災害が起るかわからぬ状態であり、自然災害に対応するには備え以上のことはできません。

非常持ち出し袋は以前に町から全世帯に配布されました。転入された方や新たな家庭を築いた方など新しい世帯への配布はどのように対応されているのか伺います。

基金を活用し、各世帯をお願いしているところです。今後も防災訓練の実施や広報誌への掲載など、様々な機会を捉えて防災意識の高揚を図つていきたいと考えております。



**中野 孝一 議員**



## 農業振興対策の取り組みについて



## 「農地の集積・集約化」に加え 担い手確保を図る



小野町総合計画における農業部門の基本方針では、農業の維持と新たな展開に向けた多面的な取り組みを一体的に進め

種施策の実施に加え、農業を持続可能なものとするために、農業の効率化・省力化を

図るために「農地の集積・集約化」、加えて地域内外から農業の担い手を幅広く確保すべき課題が山積している中、どのように農業振興施策を講じて取り組んでいくのか伺います。

**町長** 町といったしましては、水稻農家や畜産農家の安定した所得の確保を図るため、飼料用米等への作付け転換の推進など、各

農地の集積・集約化」に加え、農地の担い手を幅広く確保するための「農業生産法人の設立」が、特に重要であると考えております。

なお、浮金第一地区においては一部集落で農業生産法人が設立されたとお聞きしておりますので、本町における法人設立のモデル地区となるよう支援して参りたいと考えております。

**町長** 道路の安全・安心な交通を確保するため、生活に密着する道路の整備、維持修繕について、関係機関への働きかけをどのように取り組んでいるのか伺います。

**町長** 本町には磐越自動車道、あぶくま高原道路など、小野インター・エンジのアクセス路線を中心に道路ネットワークが構築されています。

歩行者、車両にも快適で適正な維持管理に努める



## 歩行者、車両にも快適で適正な維持管理に努める



道路交通沿線における道路に關しては、県中建設事務所などの関係機関との意見交換会の中で定期的な道路の維持管理をお願いしている外、町職員による道路パトロール時に状況を確認し、道路管理者である三春土木事務所へ随時対応をお願いしています。

また、町内では住民が主体となって、道路除草等の環境美化活動を実施いただいている箇所も多く、大変ありがとうございます。

引き続き重点的に支援を行つて参ります。

**町長** 道路の安全・安心な交通を確保するため、県が管理してい

る道路に關しては、県中建設事務所などの関係機関との意見交換会の中で定期的な道路の維持管理をお願いしている外、町職員による道路パトロール時に状況を確認し、道路管理者である三春土木事務所へ随時対応をお願いします。

今後も歩行者にも車両にも快適で安全な道路環境整備に向け、これまで以上に關係する道路管理者と連携を密にし、適正な維持管理に努めて参ります。

# 議会活動トピックス

## ふるさと小野町会総会(5月21日)

4年ぶりに「ふるさと小野町会」総会へ参加し、楽しく交流して参りました。



ふるさと小野町会総会の様子



参加者全員で「高校三年生」の大合唱。

## 特別功労者表彰・自治功労者表彰

6月5日に開催された福島県町村議会議長会総会において、久野峻議員が特別功労者表彰を、また、田村弘文議長、竹川里志副議長、宗像芳男議員、吉田康市議員及び会田明生議員が自治功労者表彰を受け、定例会6月会議において表彰状の伝達が行われました。

特別功労者表彰は町村議会議員として20年以上の在籍、自治功労者表彰は11年以上在職し、地方自治の振興発展が認められた方に授与されます。



左から会田議員、竹川副議長、田村議長、宗像議員、吉田議員



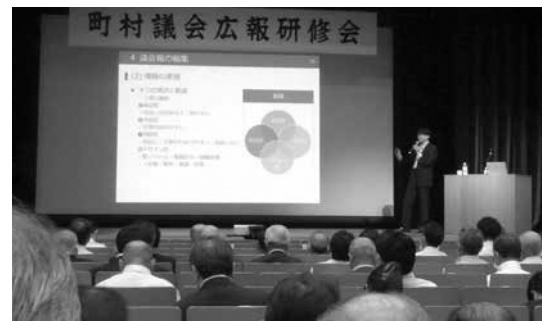
久野議員

## 議員広報研修会(6月27日)

広報編集委員会は福島県町村議会議長会主催の広報研修会に参加しました。

「広報紙の広報力を高めるために」の講義と広報クリニックの研修会が行われました。

編集を行う際のポイントに注意し、読者目線の広報紙作成に取り組んで参ります。



研修会の様子

## 玉川村議会視察研修(7月12日)

玉川村議会基本条例制定検討委員会のみなさん7名(議長、委員5名、事務局長)が、視察に訪れ、小野町議会基本条例の制定について意見交換を行いました。



田村議長より歓迎のあいさつ

## 平田村議会交流会を開催(7月19日)

相互の交流を図り、研修と意見交換を行い住民福祉の向上と地域振興寄与のため、平田村議会との交流会を4年ぶりに開催いたしました。

吉間田滝根線とあぶくま高原道路の現地視察及び趣味複合施設「イトコ」の視察を実施いたしました。



吉間田滝根線小野IC付近からの視察

令和5年度

# 小野町中学生議会を開催

(7月21日)

小野町の将来を担う中学生が、自分の夢や希望を織り交ぜながら質問や提案を行い、町政や町議会への関心や理解を深め、社会に参画する能力を培ってもらうとともに、中学生の視点からの意見を今後のまちづくりに反映させることを目的とし、令和元年度の子ども議会以来4年ぶりに「中学生議会」を開催しました。

## ○中学生議会事前説明会(6月26日)

会田明生議員が、「一般質問について」と題して、小野中学校の3学年の皆さんを対象とし、実際の経験に基づく講話を进行了。



## ○中学生議員6名が町長に質問

(議長役除く)

※質問・答弁の内容はおのまち議会だより176号(11月発行)に掲載予定

島 遥希議員  
(小野中学校3年3組)  
議席番号 1番  
質問内容 若年層、子育て世代移住・定住について

村上 翼議員  
(小野中学校3年1組)  
議席番号 2番  
質問内容 旧小学校跡地利用について

會田 心美議員  
(小野中学校3年2組)  
議席番号 3番  
質問内容 小野町特産品販売について

吉田 真尊議員  
(小野中学校3年1組)  
議席番号 5番  
質問内容 街路灯の設置について

矢内 陽人議長  
(小野中学校3年3組)  
議席番号 7番  
令和5年度 小野町中学生議会

館川 由奈議員  
(小野中学校3年2組)  
議席番号 4番  
質問内容 大人も楽しめる施設整備について

根本 直輝議員  
(小野中学校3年1組)  
議席番号 6番  
質問内容 道路の幅が狭いことについて

# 議会活動日誌

5月

- 2日 第29回新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 8日 福島県町村議会議長会 理事・監事合同会議(福島市)
- 10日 月例全員協議会
- 12日 議会運営委員会／全員協議会事務局  
5月第1回会議／議会改革特別委員会
- 17日 県南地方町村議会議長会連絡協議会 決算監査・総会(石川町)
- 18日 第36回小野町異業種交流会定期総会
- 21日 ふるさと小野町会総会・交流会(埼玉県)
- 23日～24日 全国町村議会正・副議長研修会(東京都)  
県南町村議会議長会意見交換会(東京都)
- 25日 例月出納検査／小野町水防協議会
- 26日 交通安全協会小野支部総会
- 28日 高柴山山開き安全祈願祭
- 29日 小野町建業会定期総会
- 30日 田村地区交通安全協会総会
- 31日 小野町観光協会総会

6月

- 2日 郡山法人会小野支部報告会
- 3日 矢大臣山山開き安全祈願祭
- 4日 海洋センタープールリニューアルオープン記念式典
- 5日 福島県町村議会議長会理事・監事合同会議、定期総会(福島市)
- 9日 議会運営委員会／全員協議会
- 14日～19日 定例会6月会議
- 17日 発酵の学校in小野町
- 18日 福島県消防協会田村支部幹部大会(田村市)
- 19日 月例全員協議会
- 20日 第43回小野町石材組合定期総会
- 23日 例月出納検査
- 26日 小野地区警察官友の会第39回通常総会
- 27日 福島県町村議会広報研修会(福島市)

7月

- 4日 小野町交通安全対策協議会／小野町青少年健全育成町民会議
- 5日 郡山地方広域消防組合議会議会運営委員会・臨時会(郡山市)
- 7日 小野町地方総合病院企業団議会第2回定例会
- 10日 月例全員協議会／議会運営委員会
- 12日 玉川村議会視察来庁
- 13日 河川改修要望活動(福島県土木部)
- 19日 平田村議会視察研修
- 21日 小野町中学生議会
- 25日 例月出納検査
- 25日～27日 監査決算審査
- 27日 講演会(川内村長)

議会からのお願い

議会だよりの取材のため、腕章をつけた広報編集委員会の委員が、お伺いしますので、ご理解・ご協力をお願いします。

令和5年  
8月24日発行

175号

発行者／福島県小野町議会  
編集／議会広報編集委員会

〒963-3492  
福島県田村郡小野町大字小野新町字館廻

0247-72-6930

# 議会からの お知らせ

## 定例会9月会議は 9月7日(木)から開会します。

一般質問は9月8日(金)の予定です。傍聴をお待ちしています。

- 座席数の関係で入場できる人数に制限がありますので、ご理解とご協力をお願いします。  
(※傍聴席でのマスク着用は任意となります)
- 傍聴席が満席の場合は、会議室でのテレビ視聴となる場合があります。
- 一般質問の様子をYouTubeにより動画配信をいたします。

※詳しくは小野町議会事務局までお問い合わせください。(0247-72-6930)

4年ぶりに開催された「中学生議会」は中学生議員の皆さんの中々とした姿勢がとても素晴らしいです。

矢内陽人議長の最後のあいさつの一部を紹介します。

「ちょっとした疑問をキーワードに、これからもこの町を良くしていきましょう。今日提案されたことが、少しでも小野町を良くしていきうかけとなればうれしく思います。小野中学生の意見が反映され、より良い方向へと向かっていきことを願っています」

小野町の将来を担う皆さんの素晴らしい提案が一つでも実現することを期待しています。

表紙の写真

マチイロで配信しています!  
スマホ用アプリ

QRコードから  
アクセス  
してください



マチイロ  
マチを好きになるアプリ

より多くの皆さんに「おのまち議会だより」をお届けできるよう、スマートフォン用無料広報誌アプリ「マチイロ」で配信をしています。  
ぜひ、ご覧ください。

### 小野町議会

#### 【小野町議会広報編集委員会】

委 員 長	田 村 弘 文
副 委 員 長	竹 川 里 志
委 員	宗 像 芳 男
委 員	会 田 明 生
委 員	先 崎 勝 馬
委 員	緑 川 久 孝
委 員	中 野 孝 一
委 員	會 田 百 合 子

小野町議会広報編集委員会 委員  
会田 百合子

暑い日が続いているですが、いかがお過ごしでしょうか。  
こども議会が4年間止となつていましたが、夏休みの初日に中学生議会が開催されました。中学生3年生の議員7名は堂々たる姿勢で議事の進行、一般質問をしていたので、中学生からの緊張感はみじんも感じられませんでした。  
「小野町の将来をお願いしますよ」と声をかけたいほどでした。  
これからも継続して開催していくべき、生徒の皆さんの素直な意見を聞く場を設け、町づくりに大いに参考にしていただきたいと思います。  
私たち議員の任期もあと半年となりました。いろいろな行事もコロナ前に戻ってきてますので、体力を万全にして臨んでいきます。  
小さな事からコツコツと努力していきたいですね。皆様の声をお聞かせください。

あとがき



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。

小野町議会

検索

小野町議会のホームページも  
ご覧ください